### 令和6年度 京都府立嵯峨野高等学校 学校経営計画(スクールマネジメントプラン)(計画段階)

# 「和敬」・「自彊」・「飛翔」を 教育の柱に据え、志を持って人生を主 体的に生きる生徒を育て、世界のさま ざまな分野でリーダーとして貢献でき る人材の育成を目指す。

学校経営方針(中期経営目標)

- 「ほんまもん」の学びに出会い、 -人-人が活躍できる学校を目指す。
- ・学びの本質を知り幅広い教養を身につける授 業を通して、未来へ続く学びの礎を築く。
- ・フィールドワーク、実験、調査などを活用し たラボ活動(スーパーサイエンスラボ、アカデ ミックラボ)を通して、課題設定・課題解決能 力を育む。
- 海外連携校や留学生との国際交流を通して、 多様な価値観に触れ、グローバルな視野と実践 的英語力を育む。
- ・ 生徒が中心となって取り組む学校行事、部活 動を通して、豊かな人間性や協働性、リーダー シップを育む

#### 嵯峨野GLIの実現を目指す。

嵯峨野高校の教育を通して、志をもって主体 的に社会とかかわり、将来、世界で活躍できる グローバル人材の育成を目指すという嵯峨野高 校の教育理念。

\*嵯峨野GLI:嵯峨野グローバルリーダーシップイニ シアティブの略

## ① 日々の授業を中心に、SSH事業や探究活動、グローバル教 育等、本校の特色ある取組を分掌・教科間で連携して推進するこ

とができた。今後、教職員研修、研究授業の充実や学習用タブ |レット端末の活用方法の改善を図る等、さらなる充実を図り、質 |② 組織とその運営 の高い学びの提供につなげていく。 ② 新学習指導要領の進行に伴い、観点別評価の定着は進んでき

前年度の成果と課題

ているが、さらに研究を進めていく必要がある。生徒の進路につ いては高い目標を維持することができており、卒業生の多くが希 望進路を実現できた。今後、評価と課題の一体化、新指導要領下 を研究し、教員間で共有していく必要がある。

- |③ 日々の教育活動をとおして人権尊重の意識、身だしなみや完||④ 生徒指導と特別活動 全下校厳守等の規範意識向上に努めた。また、委員会活動や学校 行事、探究活動、部活動等において、生徒の主体性や適切な判断 力、実践力の向上にも努めた。生徒指導提要の趣旨に則り、校内 |におけるルール、規則の見直しについて生徒や保護者と積極的な | る人材を育成し、対話を重視した活気ある生徒集団を育てる。 | 意見交換を進めた。今後さらに、生徒が主体的に取り組む活動を | ⑤ 健康安全と環境美化 充実させていく必要がある。
- ④ 様々な課題を抱える生徒に対して分掌・教科等が協力して適 切に対応することができた。委員会活動をとおして環境美化意識 の向上にも努めたが、ゴミの分別や節電意識の改善に課題があ る。また、すべての生徒が自己肯定感をもって、心身両面におい て健やかに学校生活が送れるよう継続してサポートしていく必要「動をさらに活発なもとのする。 がある。
- ⑤ 学校説明会やブログ等をとおして、本校の教育目標や教育内 容の発信に努め、入学者選抜における生徒募集にもつながった。 また、ラボ活動や部活動を通して地域とかかわることもできた。 今後さらに本校の魅力を伝える場面を多岐にわたり設定できるよ うに努める。
- ⑥ 設備の老朽化について、適宜改修を行うことができた。ま |た、LED化や人感センサー等設備改善を進め、節電にもつながっ |た。今後も状況に応じて適切な対応をし、安心安全な学習環境の |整備につなげていく必要がある。また、ICTを活用した業務改善 につながるサポートにも努めたい。
- ⑦ 教職員の働き方改革の一環として、次年度からの完全下校の 一部見直しや業務の一部削減に着手したが、引き続き教職員の意 識改革や業務の見直しにも取り組み、心身共に健康に働ける環境 作りに努める。

# 本年度学校経営の重点(短期経営目標)

① 魅力ある学校作り

主体的に学び続ける生徒を育てるため、質の高い学びを提供す

分掌間の連携を密にして、全校体制で教育活動を推進するとと もに、様々な視点からの危機管理意識を高め、安心安全な教育環 境の構築に努める。

③ 学習と進路指導

新学習指導要領に基づく教育を推進するとともに、あらゆる機 で初めてとなる令和7年度大学入試を見据えた進路指導のあり方 | 会をとおして、自己の将来に対する明確なビジョンに基づいた高 い進路目標の実現に努める生徒を育成する。

人権尊重の意識や、挨拶・マナー等の規範意識を向上させると ともに、多様な価値観を受け入れ、自立した行動ができる生徒を 「育てる。また、特別活動をとおして、主体的・協働的に行動でき」

すべての生徒が心身両面において健やかな学校生活が送れるよ 「うにサポートする。また、環境美化意識を高め、学習環境の維持」 や校内美化に努める。

⑥ メディアの活用

学校図書館の機能や役割を充実させ、生徒の読書活動や探究活

⑦ 家庭・地域社会との連携と広報活動

校種間連携や外部との連携を進めるとともに、学校の魅力を広 く伝え、中学生や府民から期待され、選ばれる学校をめざす。

をおいまた。	評価領域	重点目標	学校経営計画 具体的方策について(案) 	評価	評価と課題
	5 , , 13(-24				- 1 - 1000
### (1990年1914) 子本語	魅力ある学校づくり	を育てるため、質の高い			
			コンテストや発表会等への積極的な参加を促し、生徒の自己効力感の向上に		
### 2000年					
世間できる選出			1人1台端末のより効果的な活用法を研究・推進する。		
### (本書 本書 本	組織とその運営	て、全校体制で教育活動 を推進するとともに、 様々な視点からの危機管 理意識を高め、安心安全 な教育環境の構築に努め			
報告の一人人が様々な機争の小点を表別ることにより、角膜外の大然 をはますなどとは、					
理解が表の数、変しな全					
持治・水平地に予算を制作し、学型製造の方を図る。			ず、校内自主点検を加えることにより、危機管理的予防対応も可能な校内体		
	学習と進路指導	教育を推進するととも に、あらゆる機会をとお して、自己の将来に対す る明確なビジョンに基づ いた高い進路目標の実現 に努める生徒を育成す			
の功能など3 J J L 企			像を描けるように働きかけるとともに、高い進路目標を目指し粘り強く努力		
関係の国力が進んでいる程序学習の展集について教員側のは温明を必め、その成果を活用した連絡実践がらに進むよう声味を制度を認め、その成果を活用した連絡実践がらに進むようを表する。また、多様は全を重する。  技術を指数と移動した。また、特別・マナー等の規範能議 を向上させるとともに、本体の・経路を重し、回立した行動ができる。また、特別・密動を占成して、主体内が影響を育てる。  技術を育成し、対話を重視したがあるの記と目目は、系統的な人性学を実施する。  生徒との対話を重視しながら、規範屋臓の向上や基本的生活習慣の確立に生産が生体的し取り組む姿勢を育てる。  大体を育成し、対話を重視したは表も動などのあらめる教育活動を通して、自己有用・協力したが、対象を重視したがある。とは、自己を育成し、対話を重視したに表した。として、立体の・経験に対し、対話を重視したに対した。として、自己も用・協力した。自己を育成し、対話を重視したに対しながら、規範層に対した。として、自己も用・協力した。自己を育成し、対話を重視した。は存動のを数とさいました。というでは、自己を育まする態度をさらに何とさせる。人材を育成し、対話を重視した主権者教育やデシタルシテスンシップ教育の体系化を図る。  本語を見通した主権者教育やデシタルシテスンシップ教育の体系化を図る。  本語を見通した主権者教育やデシタルシテスンシップ教育の体系化を図る。  本語を見通した主権者教育やデシタルシテスンシップ教育の体系化を図る。  本語を見通した主権者教育やデシタルシテスンシップ教育の体系化を図る。  本語を関連した。健心な学やなどが洗れるよう支援する。またで発表の第一位に同じた適切な対応など、生徒の必要が表もいる。また、空気接近でのでエーターを活用し、学習環境を発える歌といるのが表もない。学校と本体で、節様、ゴミの分形と対解、そエネルギー等の観点から、環境を変の自己につながる取組を変える歌といるの影響を発して、図書的様様の利用を動め、生徒の自発的・主体的な影響を育め形成に影める。  学校図書館の様様と登録を含成して、図書の様様の利用を動め、生徒の自発的・主体的な影響を育り形成に影める。  「本述の様と書き、新術、ゴミの分形に影める。」  「本述の本が生きないを表して、図書のは用を動め、生徒の自発的・主体的な影響を育り形成に影める。  「本述の本が生きるとされて、学校の影響を含成して、図書の様様の発生を図る。  「本述の事とないを表して、図書のは、一様を心を含めるとされて、学校のの影響を発している。対域等に影める。  「本述の表したいを表し、学校とから、のまれを表し、学校とがのまれたである。」  「本述の表したいを表し、学校とがある。」  「本述の表したもに、学校の影響を含成した。」  「本述の表したいを表し、学校とがある。」  「本述の表したまし、学校の影響を含成した。」  「本述の表したまし、学校をから、のまれを表し、学校とがある。」  「本述の表したました。」  「本述の表したましたました。」  「本述の表したましたました。」  「本述の表したましたました。」  「本述の表したましたました。」  「本述の表したましたました。」  「本述の表したましたました。」  「本述の表したましたましたました。」  「本述の表したましたました。」  「本述の表したました。」  「本述の表したましたました。」  「本述の表したましたました。」  「本述の表したました。」  「本述の表したましたました。」  「本述の表したましたました。」  「本述の表したました。」  「本述の表したました。」  「本述の表したましたました。」  「本述の表したましたましたました。」  「本述の表したましたましたましたました。」  「本述の表したましたましたました。」  「本述の表したましたましたましたましたましたましたましたましたましたましたましたましたまし			I —		
接接 ・ 地域 を					
生産指導と特別	生徒指導と特別 活動	拶・マナー等の規範意識 を向上させるとと尊重を 多様なした行動ができ、 全を育てとおしたできます。 活動をとおして行動がた、主体 活動をとおして行動がたが、 が、生別 がた、主できる がいして、 が、 が、 が、 もの ができる は がいした がっした がっと がっと がっと がっと がっと がっと がっと がっと がっと がっと	問題を直視し、解決に取り組む姿勢を育成する。また、多様性を尊重する意		
活動をとおして、主体的・協働的に行動できる人材を育成し、対話を重視した活気ある生徒集団					
を育てる。  3年間を見通しに主権有教育やアジタルジナスブジッノ教育の体系化を図る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 る。 なべての生徒が心身両面において健やかな学校生活が送れるよう支援する。また卒業後の自立に向けた支援に与努める。 数字の換気や手採いの制行、場面に応じた適切な対応など、生徒の感染対策への意識を持続させる。まだ、空気検査やCO2モニターを活用し、学習環境を含。 素が大れるようにサポートする。また、理境集化、高識を高め、学習環境の維持や校内美化に努める。 を表える取組に努める。 を持つ校内美化に努める。 る。  では、おいて健・かなが表して、の事業、ゴミの分別と減量、美化意識の向上につながる取組を支援する。  「海滞活動や保健集化委員会の活動を通して校内美化に関する意識をより高め、学校全体で、節電、ゴミの分別と減量、美化意識の向上につながる取組を支援する。  「会議ので、節電、ゴミの分別と減量、美化意識の向上につながる取組を支援する。  「会表の取組に努める。 を実施する。  「会議の関係化や役割を含さらに充実させ、生徒の誘達活動や探究活動を含さらに充実させ、生徒の意識を添養するべく、電気・ガスの使用量に関する情報の共有を図る。  「会議の機能や企画展示等を通して、図書館の積極的利用を勧め、生徒の自発的・主体的な誘き書間の形成に努める。  「会議の機能や企画展示等を通して、図書館の積極的利用を勧め、生徒の自発的・主体的な誘き書間の形成に努める。 など、表述を表述する。 など、表述を必要ないで、表述を表述を表述し、では、表述を表述を図る。 数職員の教科指導や研究活動に関し、資料・情報の収集に努め、図書の供用や情報と関係を図る。 教職員の教科指導や研究活動に関し、資料・情報の収集に努め、図書の供用や情報の収集に努め、図書の供用や情報の収集に努め、図書の供用や情報の収集に努め、図書の供用で情報の収集に努め、図書の供用で情報の収集に対し、大学等の高等教育機関や企業、地域等に加え、卒業生との連携も推進し、「ほんまもん」の学びを提供する。 学生や何氏がら期待され、選ばれる学校をあざいの場にある。 は知れる学校をあざいの学びを提供する。 は知れる学校をあざいの学びを提供する。 はれる学校をあざいの場にある。より効果的で受け					
建康安全と環境 活か送れるように大地美術 (小の意識を持続させる。また、空気検査やVCの2モニターを活用し、学習環境 を整える取組に努める。 また、環境美化 意識を高め、学習環境の 海持や校内美化に努める。	健康安全と環境 美化	において健やかな学校生活が送れるようにサポートする。また、環境美化意識を高め、学習環境の維持や校内美化に努め	のニーズに対応し、健やかな学校生活が送れるよう支援する。また卒業後の		
意識を高め、学習環境の維持や校内美化に努める。  満清活動や保健集化委員会の活動を通して校内美化に関する意識をより高め、学校全体で、節電、ゴミの分別と減量、美化意識の向上につながる取組を実施する。  CO2排出削減、省エネルギー等の観点から、環境意識を涵養するべく、電気・ガスの使用量に関する情報の共有を図る。  PV校図書館の機能や役割をさらに元実させ、生徒の読書活動や探究活動をさらに活発なものとする。  図書館と各教科が連携して、図書資料等の整理・充実やICT機器の活用に努め、探究活動の支援及び言語活動の充実を図る。  教職員の教科指導や研究活動に関し、資料・情報の収集に努め、図書の供用や情報提供等、教職員へのサポート機能の充実を図る。  教職員の教科指導や研究活動に関し、資料・情報の収集に努め、図書の供用や情報提供等、教職員へのサポート機能の充実を図る。  大学等の高等教育機関や企業、地域等に加え、卒業生との連携も推進し、「ほんまもん」の学びを提供する。  数明会や中学を説明会や中学を説明、プログの充実等、全校体制による、より効果的で受け  説明会や中学を説明、プログの充実等、全校体制による、より効果的で受け			への意識を持続させる。また、空気検査やCO2モニターを活用し、学習環境		
気・ガスの使用量に関する情報の共有を図る。  芸校図書館の機能や役割をさらに充実させ、生徒の読書活動や探究活動をさらに活発なものとする。  「数職員の教科指導や研究活動に関し、資料・情報の収集に努め、図書の供用で情報提供等、教職員へのサポート機能の充実を図る。  「技達めるとともに、学校の魅力を広く伝え、中学生や府民から期待され、選ばれる学校をめざ」との連携とよる、より効果的で受け、説明会や中学校訪問、プログの充実等、全校体制による、より効果的で受け、説明会や中学校訪問、プログの充実等、全校体制による、より効果的で受け、説明会や中学校訪問、プログの充実等、全校体制による、より効果的で受け			め、学校全体で、節電、ゴミの分別と減量、美化意識の向上につながる取組		
学校図書館の機能や役割をさらに充実させ、生徒の読書活動や探究活動をさらに活発なものとする。  図書館と各教科が連携して、図書資料等の整理・充実やICT機器の活用に 図書館と各教科が連携して、図書資料等の整理・充実やICT機器の活用に 図書館と各教科が連携して、図書資料等の整理・充実やICT機器の活用に 図書館と各教科が連携して、図書資料等の整理・充実やICT機器の活用に 図書館と各教科が連携して、図書資料等の整理・充実やICT機器の活用に 図書館と各教科が連携して、図書資料等の整理・充実やICT機器の活用に 図書館と各教科が連携して、図書資料等の整理・充実やICT機器の活用に 図書館と各教科が連携して、図書資料等の整理・充実やICT機器の活用に 図書館と各教科が連携の不実を図る。  教職員の教科指導や研究活動に関し、資料・情報の収集に努め、図書の供用 や情報提供等、教職員へのサポート機能の充実を図る。  大学等の高等教育機関や企業、地域等に加え、卒業生との連携も推進し、 「ほんまもん」の学びを提供する。  説明会や中学校訪問、プログの充実等、全校体制による、より効果的で受け					
学校図書館の治 用 の読書活動や探究活動を さらに活発なものとす る。	学校図書館の活 用	をさらに充実させ、生徒 の読書活動や探究活動を さらに活発なものとす る。			
教職員の教科指導や研究活動に関し、資料・情報の収集に努め、図書の供用や情報提供等、教職員へのサポート機能の充実を図る。  校種間連携や外部との連携を進めるとともに、学校の魅力を広く伝え、中学生や府民から期待され、選ばれる学校をめざ、説明会や中学校訪問、プログの充実等、全校体制による、より効果的で受け					
家庭・地域社会 との連携と広報 活動					
活動 アンドラガスがら知行で 説明会や中学校訪問、ブログの充実等、全校体制による、より効果的で受け 説明会や中学校訪問、ブログの充実等、全校体制による、より効果的で受け 説明会や中学校訪問、ブログの充実等、全校体制による、より効果的で受け にない はない はない にない はない はない はない はない はない はない はない はない はない は	家庭・地域社会 との連携と広報 活動	携を進めるとともに、学校の魅力を広く伝え、中学生や府民から期待され、選ばれる学校をめざ			

学校関係者評価委 員会による評価

次年度に向けた改 善の方向性